

定 例 記 者 懇 談 会 次 第

令和 6 年 8 月 28 日 (水) 午後 1 時 15 分
牧之原市役所榛原庁舎 5 階 庁議室

1 開 会

2 市長説明

- ◇ 令和 6 年 9 月 牧之原市議会定例会 市長提出議案について 資料 1
- ◇ 令和 6 年度 牧之原市一般会計補正予算案(第 4 号)の概要について 資料 2
- ◇ 令和 6 年度 牧之原市海水浴場の入込客数等について 資料 3
- ◇ 山梨県甲州市との観光交流協定締結式の開催について 資料 4

3 質疑応答

4 報道提供

- ◇ 令和 6 年度 牧之原市総合防災訓練の実施について 資料 5
- ◇ 牧之原市地産地消支援事業「勝負メシ」キャンペーンについて 資料 6
- ◇ 認知症フェスタの開催について 資料 7
- ◇ 「わたしたちの月 3 万円ビジネス」プレゼン大会の開催について 資料 8
- ◇ 「はじめての日本語教室」の開催について 資料 9
- ◇ 「波乗りレモン部会」と相良高等学校との連携について 資料 10

5 懇 談

6 閉 会

次回の記者懇談会 令和 6 年 10 月 1 日 (火) 午後 1 時 15 分～



令和6年9月牧之原市議会定例会 市長提出議案について

人事案件	3件	決算認定	7件	条例改正	2件	補正予算	2件
その他	2件	(合計16件)					

議案第54号 公平委員会委員の選任について

＜総務課＞

本年10月で1名の公平委員会委員が任期満了となるため、委員の選任について議会の議決を求める。任期は令和6年10月11日から4箇年となる。

【議決予定日：9月11日】

議案第55号 教育長の任命について

＜教育総務課＞

本年9月で教育長が任期満了となるため、教育長の任命について議会の同意を求める。任期は令和6年10月1日から3箇年となる。

【議決予定日：9月11日】

議案第56号 教育委員会委員の任命について

＜教育総務課＞

本年11月で1名の教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求める。任期は令和6年11月16日から4箇年となる。

【議決予定日：9月11日】

議案第57号 牧之原市相良総合グラウンド人工芝整備工事の請負契約について

＜スポーツ推進課＞

令和6年度 スポーツ振興くじ助成事業 牧之原市相良総合グラウンド人工芝整備工事について、令和6年7月12日に制限付き一般競争入札により仮契約を締結し、予定価格が1億5,000万円以上となる契約であるため、牧之原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求める。

【議決予定日：9月11日】

認定第1号 令和5年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定について

<財政課>

令和5年度牧之原市一般会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は228億3,381万6,732円、歳出は218億4,960万837円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた歳入歳出差引残額は6億1,522万8,895円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第2号 令和5年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

<国保年金課>

令和5年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は51億3,515万295円、歳出は48億8,835万7,326円で、歳入歳出差引残額は2億4,679万2,969円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第3号 令和5年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

<国保年金課>

令和5年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は5億8,495万7,150円、歳出は5億8,280万8,050円で、歳入歳出差引残額は214万9,100円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第4号 令和5年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

<長寿介護課>

令和5年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は45億1,549万1,835円、歳出は43億6,111万1,529円で、歳入歳出差引残額は1億5,438万306円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第5号 令和5年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
<管理検査課>

令和5年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は7,750万8,675円、歳出は5,893万2,625円で、翌年度へ繰り越すべき財源は1,857万6,050円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第6号 令和5年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

<農林水産課>

令和5年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。歳入は1,305万5,277円、歳出は947万4,302円で、歳入歳出差引残額は358万975円となった。

【議決予定日：10月2日】

認定第7号 令和5年度牧之原市水道事業会計決算の認定について

<水道課>

令和5年度牧之原市水道事業会計決算について、監査委員の審査の意見を付し、議会の認定を求める。収益的収入及び支出は、収入決算額が9億9,020万3,078円、支出決算額は9億7,391万7,442円となり、消費税を抜いた損益計算は、当年度純損益337万2,842円となった。また、資本的収入及び支出は、収入決算額が1億290万200円、支出決算額は3億7,116万9,643円で、差し引き不足額2億6,826万9,443円については損益勘定留保資金等により補てんした。

【議決予定日：10月2日】

議案第58号 牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例

<国保年金課>

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律が令和6年12月2日に施行されることに伴い、現行の国民健康保険の被保険者証が発行されなくなるため所要の改正を行う。

【議決予定日：10月2日】

議案第59号 牧之原市手数料条例の一部を改正する条例

<税務課>

令和7年1月から、コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末を介した税証明書のコンビニ交付サービスを開始するに当たり、交付に係る手数料の額を定める必要があるため所要の改正を行う。

【議決予定日：10月2日】

議案第60号 静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

＜国保年金課＞

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律が令和6年12月2日に施行されることに伴い、現行の後期高齢者医療保険の被保険者証が発行されなくなるため所要の改正を行う。

【議決予定日：10月2日】

議案第61号 令和6年度牧之原市一般会計補正予算（第4号）

＜財政課＞

令和6年度の4回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、老朽化したプールの解体に係る経費、乳幼児の睡眠中の事故防止策のための午睡チェックカメラ設置、油田の里公園土地購入費、全国花のまちづくり牧之原大会に係る経費、プロジェクト「TOUKAI-0」推進事業に係る経費、須々木川災害復旧工事、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金返還金、4月の人事異動に伴う人件費の組替えなどによる増額で、歳入歳出それぞれ3億2,428万1千円を増額し、補正後の予算総額を227億369万4千円とするもの。

【議決予定日：10月2日】

議案第62号 令和6年度牧之原市介護保険特別会計補正予算（第1号）

＜長寿介護課＞

令和6年度の1回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、令和5年度決算に伴う繰越金の増額と国・県・市の負担金の精算に伴う償還金等を増額するもので、歳入歳出ともに9,083万8千円を増額し、補正後の予算総額を45億2,289万8千円とするもの。

【議決予定日：10月2日】

【議会日程】

9月	2日（月）	本会議	提案説明、総括質疑
	11日（水）	本会議	通告質疑－委員会付託、一部議案審議－採決
	18日（水）	本会議	一般質問
	19日（木）	本会議	一般質問
	20日（金）	本会議	一般質問
	24日（火）	決算連合審査会	
	25日（水）	決算連合審査会	
	26日（木）	決算連合審査会	
	27日（金）	補正予算連合審査会、委員会	付託議案審査
10月	2日（水）	本会議	委員長報告－審議－採決

令和6年度牧之原市一般会計補正予算案（第4号）の概要について

本予算は、令和6年度予算の4回目の補正である。補正の主な内容は、老朽化したプールの解体に係る経費、乳幼児の睡眠中の事故防止策のための午睡チェックカメラ設置、油田の里公園土地購入費、全国花のまちづくり牧之原大会に係る経費、プロジェクト「TOUKAI-0」推進事業に係る経費、須々木川災害復旧工事、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金返還金、4月の人事異動に伴う人件費の組替えなどとなっている。

補正額は、324,281千円、率にして1.4%の増となった。

1 予算額

補正前予算	22,379,413千円
補正額	324,281千円
補正後予算	22,703,694千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入 324,281千円

地方交付税	61,943千円	普通交付税
国庫支出金	157,897千円	現年発生公共土木施設災害復旧費、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金ほか
繰入金	35,208千円	介護保険特別会計繰入金、さがら子生れ温泉会館維持基金繰入金ほか
市債	66,900千円	旧合併特例債、臨時財政対策債ほか
その他	2,333千円	県支出金、地方特例交付金ほか

(2) 歳出 324,281千円

物価高騰対応重点支援交付金事業費	131,038千円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る返還金
保育園管理費	1,072千円	坂部保育園午睡チェックカメラ設置
茶業振興事業費	2,500千円	茶複合経営推進事業補助金
温泉会館大規模改修事業費	14,878千円	温泉設備制御盤改修
市道新設改良事業費	15,000千円	150号バイパス道路整備手法検討業務
公園緑地管理費	34,580千円	油田の里公園土地購入費ほか
緑化推進事業費	5,384千円	全国花のまちづくり牧之原大会
住宅対策費	7,888千円	わが家の専門家診断事業、木造住宅耐震補強計画一体型助成事業
組合立学校費	10,551千円	牧菊・御牧学校組合負担金
中学校施設解体事業費	49,885千円	相良中学校プール解体及び造成工事
災害復旧費	27,800千円	須々木川災害復旧工事ほか
その他	23,705千円	道路メンテナンス事業ほか

令和6年度 牧之原市海水浴場の入込客数等について

1 海水浴場開設期間

令和6年7月12日（金）～9月1日（日） 52日間

2 海水浴場入込客数（8月27日現在速報値）

単位：千人

	R6	R5	R4	R3	R1
静波海水浴場	103	122	102	68	142
前年比	84.4%	119.6%	150.0%	47.9%	－
令和元年比	72.5%	85.9%	71.8%	－	－
さがらサンビーチ	39	30	25	17	55
前年比	130.0%	120.0%	147.1%	30.9%	－
令和元年比	27.5%	54.5%	45.5%	－	－
合計	142	152	127	85	197
前年比	93.4%	119.7%	149.4%	43.1%	－
令和元年比	72.1%	77.2%	64.5%	－	－

※令和2年度は海水浴場開設なし

3 入込客数推移の要因

- ① 海水浴場開設直後の3連休の降雨や、連日の猛暑によって外出を控える傾向が顕著となり、7月の入込客数については前年度を下回るスタートとなった。
- ② 8月に入り、入込客数が徐々に増加傾向に転じたが、8月8日に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、お盆期間中の来場者への影響を危惧したが、翌日と翌々日以外は、他県の海水浴場が遊泳禁止になった影響などで、かえって来場者が増加した。
- ③ その後、2回の台風接近に伴う「海水浴遊泳禁止」により、27日の時点で昨年度を上回ることが難しくなった。
- ④ 今年の海水浴場への来場者数は、猛暑やレジャー志向の変更などにより、コロナ禍前より減少となる見込み。
- ⑤ 遠方の来場者から好評を得ている、遊泳状況や駐車場混雑状況をリアルタイムで確認できる配信サービスを今年度も期間中市公式LINE・市HPで毎日配信し、簡単に確認できるようにした。これにより、遠方からの遊泳客の来場する際の判断材料になったと思われる。

さがら 花海上 大会

いい波に
乗ろう!

RIDE ON
MAKINOHARA

海上花火、水上スターマインをメインに
＼いいなみ／
約**1173**発の花火を打ち上げます

2024 **9/7** **土**

雨天順延 8日

19:00~20:00

会場
静岡県牧之原市

さがらサンビーチ

19:00~19:10
19:10~19:20
19:20~20:00
20:00

ご挨拶、後援・協力団体のご紹介
催し物
協賛者ご紹介、花火打ち上げ
お礼の言葉(実行委員長)

JR 静岡駅 相良本通

相良牧之原 IC

吉田 IC

【一般駐車場】
・萩間川河口相良港
・牧之原市役所相良庁舎
・相良小学校グラウンド(雨天後は使用不可)



無料シャトルバスを
ご利用ください

17:00~ 随時運行

坂井平田港
100台

相良港

ご来場時のお願い

- ・体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ・ゴミは所定の場所に。ポイ捨てはご遠慮ください。
- ・会場内の立ち入り禁止区域には危険ですので絶対に入らないでください。



お問い合わせ

一般社団法人 まきのほら活性化センター
TEL.0548-22-5600 FAX.0548-22-5399
E-mail. kankou@msckc.jp



牧之原市観光案内

山梨県甲州市との観光交流協定締結式について

1 協定締結の目的

当市は、旧相良町時代から、山梨県旧塩山市（現甲州市）市民への海水浴場誘客をはじめ、その他イベント交流事業を行っており、市民相互の友好を深めてきた。合併後も相互交流の一環として両市のイベントに出店等をするなど、両市の特産品販売を実施している。

特にコロナ禍では、商工会やまきのはら活性化センターを通じて、お互いの特産品の買い支え交流や、令和3年度の竜巻災害時には、甲州市側から被災者全戸にお見舞いと早期復旧を願い「サクランボ」を贈られている。

このような経緯と令和4年度に開通した中部横断自動車道により、交通の便が向上したことに伴い、「人とモノ」の相互交流をさらに強化していくことが、今後の両市の発展に寄与することできると考え、甲州市と観光交流協定を締結することとした。

2 締結式日時

1. 日 時 令和6年9月7日（土） 午後1時～午後1時30分
2. 会 場 牧之原市相良原子力防災センター「サーボ」（牧之原市須々木150）
3. 内 容 観光交流協定の締結式
4. 出席者 牧之原市（市長、議長、まきのはら活性化センター理事長ほか）
甲州市（市長、甲州市観光協会会長ほか）

3 主な締結内容

両市は、本協定の目的を達成するため、次に掲げる事項について相互に連携及び協力するものとする。

- （1）観光交流に関する情報提供及び観光宣伝活動に関すること
- （2）観光交流に関する行事・イベントの連携に関すること
- （3）相互の住民による観光交流の促進に関すること
- （4）その他、協定の目的達成のために必要な事項

4 甲州市の概要

甲州市は、平成17年11月に塩山市、勝沼町、大和村の3市町村が合併して誕生

1. 人 口 29,261人（令和6年6月1日現在）
2. 面 積 264.11k m²
3. 産 業 果樹栽培、観光農園、ワイン醸造
4. 農 産 物 ブドウ、モモ、サクランボ、干し柿
5. イベント かつぬまぶどうまつり（10月）、およっちょい祭（10月）、桜まつり（3月）ほか
6. アクセス 牧之原市～甲州市は、中部横断自動車道を利用し約2時間30分
7. 観光名所 恵林寺、ぶどうの丘、勝沼庭園、天然温泉、フルーツ狩りほか

令和6年度 牧之原市総合防災訓練の実施について

1 目的

実災害時において職員等が迅速かつ的確に対応できるよう、発災直後からの参集及び初動体制の確立、災害対応時における本部の運営、各班の任務手順確認等を実施し、職員等の災害時対応技能と知識の向上を図る。

2 実施日時

令和6年9月1日（日） 午前9時（訓練地震発生）～正午頃

3 地震想定

勤務時間外に、大規模地震が発生し、牧之原市内において震度7を観測。建物倒壊、地盤の液状化、火災等のほか、まもなく大津波が襲来し、沿岸部を中心に著しい被害を受ける。

4 訓練スケジュール

別添1「令和6年度牧之原市総合防災訓練スケジュール」のとおり

5 重点項目

1 自助の推進	○「わたしの避難計画」の作成及び点検 ○避難訓練など自主防災活動への参加 ○身の回りの防災対策の確認
2 共助の実践	○避難所運営訓練の実施 ○避難訓練の継続的な実施
3 地域の災害特性をふまえた実践的な訓練の実施 ※市内各区・町内会の訓練概要については別添2「自主防災会訓練実施計画一覧」のとおり	

6 訓練中止の決定

（1）訓練中止基準

次のいずれかに該当した場合には防災訓練を中止する。また、そのほかの注意報等が発表された場合には適切な状況判断のもと、訓練の中止及び続行を決定する。

- ア 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発表された場合
- イ 牧之原市に特別警報又は警報（大雨・洪水・暴風等）が発表された場合
- ウ 牧之原市で震度4以上の地震が観測された場合
- エ 静岡県に大津波警報・津波警報・津波注意報が発表された場合
- オ 熱中症特別警戒アラートが発表された場合
- カ その他、中止することが必要と判断される事象（国民保護事案等）が生じた場合

(2) 訓練中止広報

訓練中止の場合は、午前6時50分までに同報無線やTeaメール、市LINE等により中止の放送をする。

7 本部員等視察について ※別添3「本部員視察タイムスケジュール」のとおり

コース① 市長 総務部長 市民生活部長	Bブロック津波避難タワー（牧之原市静波 2872-1） → 静波区（静波コミュニティ防災センター） → 青池町内会（青池公民館） → 細江区（細江コミュニティーセンター） → 坂部区（坂部区民センター） → 各班訓練視察
コース② 副市長 政策監 健康推進部長	金刀比羅山防災公園（牧之原市相良 265-8） → 相良区（相良コミュニティ防災センター） → 福岡区（福岡区公民館） → 中里区（萩間小学校北側駐車場） → 白井区（白井区公民館） → 各班訓練視察
コース③ 教育長 企画政策部長 議会事務局長	牧之原区（牧之原コミュニティセンター） → 切山下町内会（切山下公民館） → 勝間田区（勝間田会館） → 川崎区（榛原中学校） → 各班訓練視察
コース④ 福祉こども部長 教育文化部長	落居区（落居公民館） → 地頭方区（釣月院駐車場） → 遠渡区（遠渡公民館） → 各班訓練視察

- ・市職員の訓練として相良原子力防災センターにて避難所運営ゲーム（HUG）や避難所の配置図作成訓練を実施する。

令和 6 年度牧之原市総合防災訓練スケジュール

別添1

日時	状況	訓練項目		
		市	自主防災会	報告
8月31日（土） 午後 7 時30分	総合防災訓練事前広報	●同報無線による情報伝達 地域防災訓練の事前周知		
9月 1 日（日） 午前 6 時50分	総合防災訓練広報 （実施、中止のお知らせ）	●同報無線による情報伝達 地域防災訓練への参加呼びかけ	●訓練準備	
午前 9 時00分	地震発生 （震度 7）	●同報無線サイレン吹鳴（ 1 分間） 「地震発生」の合図 ●災害対策本部の設置 ●地震災害応急対策 1 情報収集及び調査 2 防災資機材の点検整備	●避難開始 ●地震災害応急対策（訓練開始） 1 情報の入手（収集）及び伝達 2 各自主防災会に即した訓練 3 各自主防災会における危険箇所の確認 4 避難誘導訓練 5 防災資機材の使用（点検整備） など	
午前 9 時05分頃	地震防災訓練情報	●同報無線による情報伝達 「地震発生」「災害対策本部設置」「大津波警報、津波避難」 ●緊急速報メールによる情報伝達 「大津波警報、津波避難」	●情報の入手と伝達	
午前 9 時30分頃	本部設置状況報告	●情報収集及び取りまとめ	●自主防本部設置状況報告 ＜自主防本部 ⇒ 地区担当班職員 ⇒ 市災害対策本部＞	有
午前10時30分頃	避難状況報告	●情報収集及び取りまとめ	●自主防避難状況報告 ＜自主防本部 ⇒ 地区担当班職員 ⇒ 市災害対策本部＞	有
午前10時50分頃	被害状況報告	●情報収集及び取りまとめ	●自主防被害状況報告 ＜自主防本部 ⇒ 地区担当班職員 ⇒ 市災害対策本部＞	有
午前11時20分頃	本部解散報告	●情報収集及び取りまとめ	●自主防本部解散報告 ＜自主防本部 ⇒ 地区担当班職員 ⇒ 市災害対策本部＞	有
正午頃	訓練終了	●同報無線による情報伝達 「訓練終了」	●訓練終了	

※訓練事前周知や訓練開始などには同報無線やサイレンが吹鳴され、訓練当日には携帯電話に緊急速報メールが届きますので、御理解と御協力をお願いします。

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

別添2

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
相 良	相良区コミュニティ防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、一般避難者安否確認訓練、相良保育園と相良区コミュニティ防災センター間の無線交信訓練、簡易ベッド・段ボールパーテーション組立訓練、ガスボンベ発電機運転訓練、炊き出し訓練	275
福 岡	福岡区公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認、避難路の安全確認、避難訓練避難場所（牧之原市防災研修センター、Kブロック津波避難タワー、金刀比羅山防災公園）、非常連絡網の確認	144
波 津	小堤山公園	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認	8
波 津 第 1	小堤山公園	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	350
波 津 第 2	小堤公園、商工会防災センター、波津Lブロッ	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	215
波 津 第 3	波津公園	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、保存食の配付	400
波 津 第 4	お祭り広場、大原公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認	180
須 々 木	鬼女公民館及び須々木総合グラウンド	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、設置訓練(仮設テント、仮設トイレ)、浄水器操作訓練、初期消火訓練(消火栓の位置：須々木区民館南西 時間：10～11時)、市役所職員の派遣は鬼女公民館へ	535
大 沢	総合グラウンド南駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、応急救護、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、仮設テント設置訓練	335
大 江	大江区民会館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設テント設置、非常食等配布	535
片 浜	片浜区コミュニティセンター	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、炊き出し、可搬ポンプ操作	290
菅 山	菅山公民館及び菅山区内各避難所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、応急救護、資機材操作・点検	959

令和 6 年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和 6 年 9 月 1 日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
中 里	萩間小学校北側駐車場	情報収集・伝達、資機材操作・点検、防災本部設営訓練	9
白 井	白井区公民館及び広場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、本部テント設営・撤収訓練、パーテーション・仮設トイレ・簡易ベッドなどの設営訓練、発電機・チェーンソーなどの始動点検と操作訓練	68
神 寄	大寄コミュニティセンター他 3 か所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作	200
西 萩 間	西萩間公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	116
東 萩 間	東萩間公会堂	情報収集・伝達、資機材操作・点検	20
牧 之 原	牧之原区民センター、各町内会公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	400
地 頭 方	釣月院駐車場避難地（第一本部）孤雲寺駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、仮設テント（避難所）設営訓練、物資受渡訓練実施、仮設マット・仮設パーテーション組立及び設置	500
落 居	各指定緊急避難所～公民館、第 1 ～第 4 緊急避難所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、放水訓練（場所：落居公民館北側防火水槽～日の出モータース北側空き地へ 時間：10:00～10:30頃） 消防団と自警団の中継による放水を予定	200
豊 岡	豊岡公民館 指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、応急救護、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、初期消火訓練（放水訓練） 場所：浅井邸付近の消火栓 時間：午前10時	119
新 庄	新庄池グラウンド	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認、テント設営訓練、情報・伝達訓練	310
遠 渡	遠渡公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、心肺蘇生とAED使用手順	300

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
静 波 区	静波コミュニティ防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、第2評議員は地震発生のサイレンが鳴ったら、直ちに防災組織図に基づき所定の避難所にて対策本部設置御静波防災センターに集合し点検を行う、資機材の点検、陸間の点検・倉庫の点検、各町内会と対策本部でトランシーバーでの交信練習・伝達訓練、区長代理は川崎小学校・榛原高等学校避難地にて指揮、三基の避難タワーと対策本部でトランシーバーの交信練習	15
1 丁 目	榛原高校第2グラウンド駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認	221
2 丁 目	静波2丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、消火栓の使用法(消防団)、消火器の使用法、水消火器2,3本、AED・ダミー人形1台希望(ピコピコタイプであれば3台)、またAEDに関するDVDの借用	323
3 丁 目	三丁目ポケットパーク	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	59
4 丁 目	静波4丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	260
東 5 丁 目	東5丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、要援護者安否確認	310
西 5 丁 目	西5丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、西五公民館・本部設置訓練、要援護者安否確認は班長と共に確認	93
6 丁 目	Bブロック、Eブロック津波避難タワー、静波コ	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認	150
仲 町	Bブロック津波避難タワー・東光寺	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検	130
10 丁 目	10丁目公民館 Aブロック津波タワー	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設トイレ設置訓練（10丁目公民館前）	82
11 丁 目	H避難タワー	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導	126
12 丁 目	静波12丁目広域広場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	38

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
細 江 区	細江コミュニティーセンター	情報収集・伝達、資機材操作・点検	22
東 慶 林	東慶林公園（避難タワー）	避難訓練・避難誘導	200
県 営 住 宅	県住集会場	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	21
青 池	青池公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、高台への津波避難（細江屋上、円成寺駐車場）	175
寄 子	寄子公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認、仮設トイレ設置訓練	40
西 福 田	西福田公民館	資機材操作・点検	41
東 福 田	神明神社境内	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、1,2,3班：東福公民館屋上、6,7,8班：榛原病院西側駐車場、4,5,6,11班：カインズホーム屋上(6班は川より東側)	154
根 松	根松公民館	情報収集・伝達、資機材操作・点検	11
堀 の 内	ままやま公園	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火	160
時 ケ 谷	時ヶ谷公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	200
道 上	道上公民館及び指定避難所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	180
後 原	スズキ工業駐車場、細江小学校屋上	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認	140
谷 の 口	円成寺駐車場東側	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、要援護者安否確認、自主防災組織本部設営訓練、家庭内での防災対策点検	200

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
川 崎 区	川崎コミュニティー防災センター	情報収集・伝達、資機材操作・点検、川崎市防災委員による榛原中学自家発電システム稼働方法研修または地震津波災害ビデオ研修会を行う	14
橋 向	橋向公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	220
藤 沢	藤沢公民館	資機材操作・点検	46
橋 柄	橋柄公民館	情報収集・伝達、資機材操作・点検	56
新 戸	新戸公民館	情報収集・伝達、資機材操作・点検	14
庄 内	庄内公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	20
鹿 島	鹿島公民館・防災倉庫	情報収集・伝達、資機材操作・点検	9
仁 田	仁田公民館及び各班指定避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導	240
道 場	道場公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、防災器具等点検	263
追 廻	追廻公民館及び防災倉庫	情報収集・伝達、資機材操作・点検、要援護者安否確認	36

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
勝間田区	勝間田会館	情報収集・伝達、資機材操作・点検、各町内会の自主防災会の訓練状況把握（巡回）	6
中	中公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、防火用水の点検、防災倉庫内清掃	231
勝間下	勝間下公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	153
勝間上	勝間上自主防倉庫前	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	105
切山下	切山下公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認	64
切山中	切山中公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	30
勝田上	桃原遊び場（エコグリーン横）	情報収集・伝達、可搬ポンプ操作	55
勝田下	勝田下公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	120
三栗	三栗農業研修会館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認	278
朝生	朝生公民館 他	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検	230

令和6年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 令和6年9月1日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容	人数
牧 之 原 区	牧之原コミュニティーセンター	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、10時から牧之原コミュニティーセンターにて区の防災会議を開催、大規模災害時、区防災委員の役割分担と問題点の洗い出し、ケガ人への応急救護の研修（講師：看護師兼防災士 永田規子）、AEDの取扱い研修（説明者：事務員 本田恭子）	22
牧 之 原 北	牧之原北町内会公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、菊川市六本松自治会と合同訓練（菊川市は参加予定数に含まない）、4町内会統一訓練の実施、ガス発電機の操作、4町内会共通協議：大災害時の組・町内会の共助体制の取り組みについて	118
布 引 原	布引原集会所 近隣空地	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、4町内会統一訓練の実施、ガス発電機の操作、4町内会共通協議：大災害時の組・町内会の共助体制の取り組みについて	120
牧 之 原 中 央	牧之原中央町内会公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、4町内会統一訓練の実施、ガス発電機の操作、4町内会共通協議：大災害時の組・町内会の共助体制の取り組みについて	160
牧 之 原 南	牧之原南公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認、4町内会統一訓練の実施、ガス発電機の操作、4町内会共通協議：大災害時の組・町内会の共助体制の取り組みについて	110
坂 部 区	坂部区内、坂部区民センター	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、坂部小学校体育館内、ガス発電機の指導・操作・点検	10
坂 部 第 1	坂部第1町内会公民館	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、備蓄用の水の交換	9
坂 部 第 2	坂部第二農業センター	情報収集・伝達、資機材操作・点検、要援護者安否確認、簡易トイレの設置訓練、女性への配慮勉強会	7
坂 部 第 3	坂三農業センター	資機材操作・点検、地域防災訓練の計画立案	7
坂 部 第 4	坂4公民館	情報収集・伝達、資機材操作・点検、要援護者安否確認、小学生・中学生・高校生の訓練参加証明書の対応	6
坂 部 第 5	坂5公会堂	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、各家庭における家具の固定・非常食の確認、地区内福祉施設と連携した被害安否確認訓練	170
坂 部 第 6	坂部第6公民館・各班の指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・避難誘導、資機材操作・点検、簡易ベッド・仮設トイレ・パーテーション等避難所設営のための資機材の取扱い組立訓練を行う	30

令和 6 年度 牧之原市 総合防災訓練
本部員視察タイムスケジュール

グループ	視察者（◎運転者）	9：00						10：00					
		0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50
1	市長 総務部長 ◎市民生活部長	Bブロック 津波避難 タワー	静波区	移動	青池町内会	細江区	移動	坂部区	移動	各班視察		移動	
2	副市長 政策監 ◎健康推進部長	金刀比羅山 防災公園	移動	相良区	福岡区	移動	中里区	白井区	移動	各班視察		移動	
3	教育長 企画政策部長 ◎議会事務局長	牧之原区	移動	切山下 町内会	移動	勝間田区	移動	榛原中学校 （川崎区）	移動	各班視察		移動	
4	福祉こども部長 ◎教育文化部長	落居区	移動	地頭方区	移動	遠渡区	移動		各班視察			移動	

※11時00分までには榛原庁舎に帰庁するようお願いします。

牧之原市地産地消支援事業「勝負メシ」キャンペーンについて

1 概要

地産地消支援事業「勝負メシ」プロジェクトに応募いただいた37品の地場産品活用メニューをより多くの人に食べてもらうため、対象店舗のうち、3店舗で対象の「勝負メシ」を飲食または購入すると、抽選で30名様に牧之原市デジタルポイント「まきペイ」3,000ポイントをプレゼントするキャンペーンを開催します。

2 応募方法

- ① 対象店舗で対象商品を飲食または購入する（※1）
- ② 牧之原市デジタルポイント「まきペイ」内の「QRラリー」をタップ
- ③ 「勝負メシ」をタップし「読み取る」をタップするとカメラが起動する
- ④ 会計後、各店舗専用QRコードを読み取る（※2）
- ⑤ ①～④を3店舗で繰り返し、バッチを集める（※3）
- ⑥ 「まきペイ」内に達成画面が表示されるので案内にしたがって応募する

※1：「勝負メシ」の支払いは「まきペイ」に限らず、現金や他決済でも可能。対象商品が完売や終売の場合のみ、別商品での飲食または購入でも可とする。

※2：本キャンペーンに参加するには「まきペイ」への登録が必要。「まきペイ」カードタイプは対応不可。

※3：支払金額にかかわらず、3店舗で飲食・購入する必要がある、同一店舗で3回に分けた支払は不可とする。

3 期間

令和6年9月10日（火）～令和6年10月31日（木）

4 当選発表

キャンペーン期間終了後、厳選なる抽選の上、当選者を決定いたします。

当選された方にのみ、「まきペイ」にて当選メール及びポイントを贈与します。ポイントの贈与をもって当選発表とさせていただき、当選者の公表等は一切いたしません。

5 その他

対象店舗や対象商品等、その他詳細については、市ホームページをご覧ください。



■市ホームページ

<https://www.city.makinohara.shizuoka.jp/soshiki/39/54687.html>

勝負メシ

食べてポイントが 当たる キャンペーン

抽選で 30名様 **3,000pt**
に当たる！

2024年9月10日（火）～10月31日（木）

対象店舗のうち3店舗で対象商品を
飲食または購入するとまきペイポイントが
当たるチャンス！

※本キャンペーンは牧之原市デジタルポイント「まきペイ」と連動したQRラリーキャンペーンです。キャンペーンに参加するには「まきペイ」への登録が必要です。

牧之原市地産地消支援事業
「勝負メシ」プロジェクト

主催：牧之原市商工企業課

★応募方法

- ① 対象店舗で対象商品を飲食または購入
- ② 会計後、各店舗専用QRコードを「まきペイ」QRラリー機能で読み取る
- ③ ②を3店舗で繰り返しバッヂを集める
- ④ 達成画面が表示されるので案内にしたがって応募

※対象商品が完売や終売の場合のみ、別商品での飲食または購入でも可とします。

対象店舗や
商品などの
詳細は



お問い合わせはこちらから

☎ 0548-53-2647

認知症フェスタの開催について

1. 目的

牧之原市の高齢化率は、令和6年4月現在 33.5%です。今後は、75 歳以上の後期高齢者数の増加に伴い、ますます認知症有病者が増えていくと予想されます。したがって、認知症状が重度化する前の段階での早期発見・早期対応の大切さを普及し、さらに認知症になっても地域で暮らせる共生のまちを目指すため、認知症フェスタを実施します。

2. 日時

令和6年9月28日（土） 12時30分～16時00分

3. 場所

牧之原市総合健康福祉センター さざんか

4. 対象

市民

5. 内容

- (1) 認知症予防講演会 「回想法で認知症予防！」
講師：日本福祉大学健康科学部 助教 来島 修志（きじま しゅうじ）氏
時間：13時30分～15時00分（開場：13時00分）
定員：100名（申込締め切り9月20日（金））
申込方法：ロゴフォームまたは健康推進課へ電話（0548-23-0024）
- (2) タブレットで脳の健康チェック （実施：明治安田生命）
時間：12時30分～16時00分
- (3) 脳活おやつ！？まきケージョ試食（協力：ちょっとサポーター）
時間：15時00分頃（講演会終了後） 先着100名限定
- (4) 昔の遊び体験コーナー（協力：キャラバン・メイト1名及び市内の有志2名）
時間：12時30分～16時00分
- (5) 認知症相談コーナー（実施：地域包括支援センター）
時間：12時30分～16時00分
- (6) 認知症「静岡県希望大使：三浦 繁雄さん」との語らいコーナー
時間：12時40分～13時20分、15時15分～16時00分

認知症フェスタ

～予防と共生のまち『牧之原』～

日時 令和6年9月28日（土）
12:30～16:00

場所 牧之原市静波991-1
総合健康福祉センターさざんか

内容

◆講演会（13:30～15:00）

『回想法で認知症予防！』

講師：来島^{きじま しゅうじ}修志先生

日本福祉大学 健康科学部

リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教



認知症の非薬物療法として作業療法や回想法の臨床実践とともに、健康高齢者への認知症予防やまちづくりに向けた「地域回想法」の実践および普及研修に取り組んでいる。

※「回想法」とは…昔使っていた馴染み深い物や音楽、写真等を見たり触れたりしながら経験や思い出を語り合う一種の心理療法

講演会は事前申込が必要です QRコードまたはお電話にてお申し込みください

申込QR



TEL

0548-23-0024（健康推進課）

裏面もご覧ください

◆タブレットで脳の健康チェック

(健康推進課)

手軽に脳機能測定ができます。
併せて血管年齢測定もできます。
フェスタ限定！Let's 健康チェック！



◆脳活おやつ！？まきケージョ試食

(健康推進課)

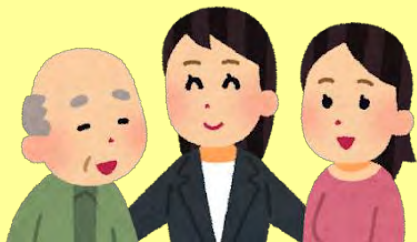
市栄養士考案のもちもちパン
「牧之原版ポンデケージョ」を
食べて脳活をしよう！
味はなんと3種類あるよ！



◆昔の遊び体験コーナー (長寿介護課)

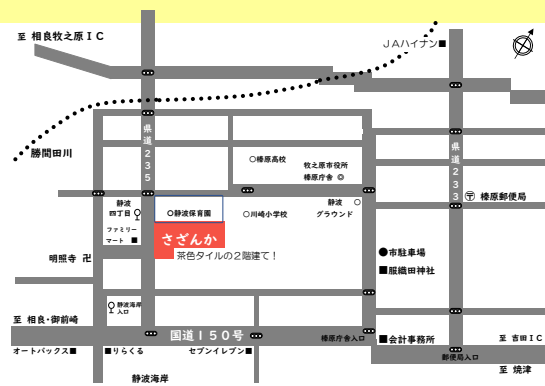
懐かしい遊び道具がたくさんあります。
楽しみながらあの頃を思い出しましょう。

◆認知症相談コーナー (長寿介護課)



認知症地域支援推進委員に
ご自身やご家族の相談ができます。

イベントについて市ホームページにも掲載していますので、ご覧ください



主催：〒421-0422牧之原市静波 991-1
総合健康福祉センターさざんか
健康推進課・長寿介護課

TEL 健康推進課：0548-23-0024
長寿介護課：0548-23-0076

「わたしたちの月3万円ビジネス」プレゼン大会の開催について

1 概要

当事業は、第3次総合計画重点戦略・プロジェクト「日本一女性にやさしいまちの推進」に係る事業として令和5年度から始め、今年度で2期目の実施となる。第4回目は、2期生がビジネスプランを地域に向けて発表し、オブザーバーや行政、地域からアドバイスをもらう機会とする。

1期生・2期生全体で「月3万円ビジネス」を盛り上げ、特色あるサービスを地域に広げていく。

「わたしたちの月3万円
ビジネス」とは

女性が趣味や特技を活かし、仲間と協力し合いながら、仕事や家事育児等と両立できるスモールビジネスを創出する全6回の講座

2 プレゼン大会概要

日 時：令和6年9月3日（火） 午前10時30分～午後2時45分

場 所：榛原庁舎4階会議室1～4

内 容：第2期受講生14名からのプレゼン発表

オブザーバーからのアドバイス

- ・中村智津子氏（広報戦略、イベントプロデュースなどの広報宣伝のプロ）
- ・村松美乃里氏（埼玉県草加市「つながば家守舎」取締役 デザイナー）
- ・尾崎千里氏（一般社団法人0548プロジェクト代表理事）



昨年度プレゼン大会の様子

3 参加者

- ・1期生（事業推進、会場運営サポート）
- ・市職員及び関係する団体等約40名

4 当日スケジュール（※詳細別紙）

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 10：30～11：00 | 主催者あいさつ、オブザーバー紹介、発表の進め方など |
| 11：00～12：30 | プレゼンテーション前半（8人） |
| 13：20～14：30 | プレゼンテーション後半（6人） |
| 14：30～14：45 | 全体講評 |

3ビズプレゼン大会についてのご案内

「わたしたちの月3万円ビジネス in 牧之原」全6回講座の中間発表といたしまして、2期受講生がビジネスプランの発表を行うプレゼン大会を実施します。

この回では、各専門分野で活躍している3名のオブザーバーからフィードバックをもらい、各自のビジネスプランを更にブラッシュアップさせ、第6回（最終回）のビジネス実践に繋がります。

地域のスモールビジネスの種がここから芽を出していく回となりますので、市役所及び関係者の皆さまの応援や励ましをいただきたく、ぜひご参加ください。

■実施概要

日時：令和6年9月3日（火）午前10時30分～午後3時30分

※途中入場や退出も可能です。プレゼンの妨げにならないようお静かに出入りをお願いいたします。

会場：牧之原市役所 榛原庁舎4階 会議室1～4

牧之原市静波447-1

※市役所の駐車場をご利用ください。

■スケジュール

- 10:30 プレゼン大会スタート
- 11:00 プレゼンテーション前半
 - ※受講生1名につき 4分プレゼン→6分フィードバック（計10分）
- 12:30 ランチタイム
- 13:20 プレゼンテーション後半
- 14:30 全体講評
- 14:45 休憩
- 14:55 （受講生のみ）次回説明
- 15:30 終了

■参加方法

見学を希望の場合は下記担当までご一報ください。

①市役所または関係者の皆さま

牧之原市企画政策課 0548-23-0045 seisaku@city.makinohara.lg.jp

②その他関係者・3ビズ卒業生の皆さま

choinaca 合同会社 内藤 090-5555-6404 3bizmakinohara@gmail.com

※次頁に受講生のビジネスプラン（講座3回目時点）を掲載しています。プレゼン大会では大幅に方向性が変わっていることも予想されますので、参考までにご覧ください。

「わたしたちの月3万円ビジネス」第2期生ビジネスプラン一覧

発表順	氏名（3 ビズニックネーム）	発表目安時間	ビジネスタイトル	ビジネス概要
1.	池田 安那（なっきー）	11：00～11：10	【ひと足おやすみ】	膝から足先のオイルトリートメントで癒しのひとときを提供。足から心臓へ戻る血流を促進し、全身を温めます。お客様の身体の不調に寄り添いながら、ゆっくりお話を。お家でも実践できる「さするだけ足ケア」方法もお伝えします。

1. 池田 安那（なっきー） 11：00～11：10

【ひと足おやすみ】



膝から足先のオイルトリートメントで癒しのひとときを提供。足から心臓へ戻る血流を促進し、全身を温めます。お客様の身体の不調に寄り添いながら、ゆっくりお話を。お家でも実践できる「さするだけ足ケア」方法もお伝えします。

2. 山本 香織（やまちゃん） 11：10～11：20

【FukuFuku ひょうたんランプ】



約20年前、何となく訪れたタイで出会った岡本さんからひょうたんランプの魅力と「牧之原で広めてほしい」という想いを受け取って、今年度スタートします！牧之原で収穫したひょうたんでランプづくり。ほっとする灯りを貴方のご自宅に。

3. 市川 裕子（ゆーゆ） 11：20～11：30

【幸せエコラップ】



経済成長を経て私たちの周りには便利なものが溢れるように。けれど、大量生産の裏では大量廃棄が行われ、環境破壊が進んでいます。小さなことから使い捨てをなくしたい、地球に優しくしたい。蜜蝋ラップを通して環境のこと、考えてみませんか？

4. 内村 美和子（うっちー） 11：30～11：40

【あしもとの小さな幸せ】



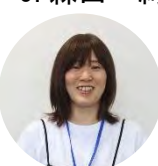
どんどん成長していく子どもたち。ぴったりの靴選びに困っていませんか？子どもの足計測をして、そのお悩みを解決します！計測や靴の買い替えのタイミングで草木染めした手ぬぐいに足形を残し、成長の足あとを思い出と一緒に作り上げていきます。

●資格等：助産師

●SNS：@ucchii132754（Instagram）

5. 森田 絢子（もりちゃん） 11：40～11：50

【手ぬぐいでゆるエシカル生活】



「地球環境にも人にも配慮した社会」にしていきたい。そんな想いを手ぬぐいと掛け合わせました。その場が明るくなるような使う楽しさを感じることができる手ぬぐい。オリジナルの手ぬぐいづくりを通してゆるっと楽しくエシカルを身近に。

6. 森下 美菜子（ミーナ） 11：50～12：00



【Sun print ワークショップ】

「世界最古のブルー」を太陽光で写し出す、世界で1つの作品づくり。布製品に自分の好きなモチーフを並べ、太陽光を当てることで青く発色する写真の古典技法（サイアノタイプ）。幻想的な光と影を、少しずつ変化するブルーが表現します。

7. 川上 ぱめら（ぱめらちゃん） 12：10～12：20

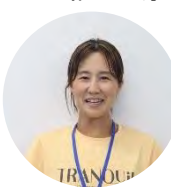


【女性の身体に寄り添う人】

女性の身体に優しい居場所。話すこと自体が避けられがちな性のこと。悩み事や知りたいこと、何でも語り合える、優しく寄り添ってくれるような場を作ります。この場所が、女性の選択肢を広げ、女性が元気になることを後押しできるように。

●SNS：@pamela.sarafuwa (Instagram)

8. 福代 奈津希（なっちゃん） 12：20～12：30



【Natural bagel】

天然酵母と自家製全粒粉を使ったベーグル教室。天然素材にこだわるからこそ生まれる味わい深さを体験してください。焼きたてのパンと自家焙煎したコーヒーの試食・試飲も楽しめます。ご自身で作ったベーグルで翌朝もナチュラルな朝食をお楽しみください

-----お昼休憩-----

9. 杉村 真里奈（まりちゃん） 13：20～13：30



【音あそび-リトピア-】

音楽教育に携わって10年以上。牧之原市は小さな子ども達が音楽に触れる場が少ないと気づきました。教室の中だけで完結しない、地域に広がる音楽を子ども達と作り上げます。リトミック※をベースに楽器遊びを通して音楽の「はじめの一步」を体験。

※リトミック…音楽に合わせて体を動かし、基本的な音楽能力だけでなく、感性や表現力を育てる音楽教育のこと。

●資格等：サウンドイシカワ楽器店講師、自宅ピアノ教室講師

●SNS：@sugimu.piano

10. 松本 景美（ひろみちゃん） 13：30～13：40



【こどもマルシェ】

子ども達が自分で作った作品を売ったり、自分の得意を披露したりできる、いろんな体験をすることで自己肯定感を上げる場所を提供。器用な子だけじゃない、その子だけの得意や興味を発揮。子ども達が作り上げる十人十色のお店が並ぶマルシェ。

11. マダマ 真理子（まりちゃん） 13：40～13：50



【free style calligraphy “Flares”】

自分の想像力・発想力を白と黒（和紙と墨）で表現する体験を。外国人の夫を通して日本の伝統文化の素晴らしさに改めて気づきました。墨のにじみ、かすれ、重なり…1つの文字でさまざまな表現を。白と黒の世界に入り込んで自己表現する大切な時間を提供します。

12. 森下 綾乃（あやちゃん） 13：50～14：00



【nigaoe あやちゃん】

大好きな人の似顔絵をいつも身近に。廃材を使ったエコな似顔絵グッズ（Tシャツ、エコバッグ、ステッカーなど）を作成します。グッズを使う度に嬉しい気持ちになったり話のネタになったり思い出が蘇ったり…愛着が湧く貴方だけのひと品を提供。

●資格等：似顔絵師

●SNS：@itsuchi6633（Instagram）

13. 増田 直子（なおちゃん） 14：00～14：10



【Peace Smile Wreath】

美しいリースを貴方のご自宅にも。「お母さんの誕生日にリースを送りたい」というお願いを受けて作ったリース。涙を流して喜んでくれたその時が「これだ！」と決心した瞬間。部屋の雰囲気に合わせて、季節に合わせて、華やぐ空間のアクセントに。

14. 清板 真子（まこちん） 14：10～14：20



【Atelier Maco】

アートを身近に。堅苦しくない、フラットで楽しく絵を描ける絵画教室を開きます。忙しい毎日の中で、ふと立ち止まって没頭できる時間と場所を提供。アトリエ内に地元アーティストの作品を飾り、絵の購入や展示も。絵がそばにある生活を。

●資格等：絵画・水彩画インストラクター、鉛筆デッサンマスター、水彩アーティスト

●SNS：@gojoman61（Instagram）

「はじめての日本語教室」の開催について

- 1 事業概要 外国籍住民には、「日本語がわからない」、「ごみの出し方がわからない」などの日常生活に問題を抱えている人が存在します。日本人と外国籍住民がともに安心して暮らすことができるように、9月から「はじめての日本語教室」を実施します。

教室では、「対話交流型」を主な授業体系とし、日常生活に必要な日本語を学びます。また、消防署の見学などの体験型授業も予定しています。

なお、今年度は初めて2クラス制（①初級 ②中級）で実施します。
- 2 目的
 - ・ 交流し、互いの文化や習慣を学びあえる場
 - ・ 日常生活や防災等に必要な情報を伝えられる場
 - ・ 日本人に慣れ、日本語を楽しんで学ぶための場、機会づくり
- 3 期間 令和6年9月29日（日）～12月1日（日） ※全10回
- 4 日時 毎週日曜日 午前9時30分から午前11時30分まで
- 5 会場 牧之原市役所榛原庁舎 4階会議室
- 6 応募状況 学習者 67名（ブラジル国籍、フィリピン国籍、インドネシア国籍）
サポーター 38名
※学習者については、定員25名を上回る状況のため、期間前に能力判定を実施し、対象者を決定します。
- 7 内容 対話交流型：自己紹介、食べ物等
体験型授業：ゴミの出し方、消防署見学
- 8 サポーター養成講座 サポーターの役割等について学習する「サポーター養成講座」については、9月8日（日）、15日（日）（9:00～11:30）に牧之原市役所榛原庁舎4階会議室で開催します。



「波乗りレモン部会」と相良高等学校との連携について

「地域の魅力発信」「地域貢献活動の充実」「地域人材の育成」を狙いとし、地域でのボランティア活動を展開している相良高等学校が今年度の8月に生産者としてオーガニックまきのはら推進本部委員会の「波乗りレモン部会」に加入しました。

生徒は実際に畑を持ち、レモン栽培に取り組む他、部会農家への農作業実習や商品開発、SNS・動画制作といった実践的な授業を実施します。

1 相良高校との連携の概要

- ・活動開始 令和6年9月（2学期の授業）
- ・場 所 い〜ら臨時駐車場（国道473号バイパス高架下）付近
- ・対 象 ①商業科2年 21名
②商業科3年 41名
③普通科3年 18名（授業選択者）
合計 80名
- ・内 容 週1回の対象授業にて実施

2 連携の詳細について

授業メンバーを分けていくつかのグループを作成、下記の活動内容を生徒の希望に合わせローテーション・分担し活動する予定です。

- ① 畑の管理
 - 定 植：今年度末（来年3月）に苗10本を予定
 - 活 動：土づくりと畑の管理
- ② 農業実習を通じた連携
 - レモンの収穫や栽培管理をとおして栽培技術を学習
 - 農家とのコミュニティ形成を図り、農家の慢性的な人手不足の解消を目指します。
- ③ 商品開発
 - レモン部会として商品開発に参加
 - 生徒からのアイデアを活かした商品化の検討
 - 「仕事」としての商品開発を通しての社会経験の蓄積
- ④ 生徒達による SNS 発信・映像制作
 - 上記活動の様子やプロジェクト内容の発信
 - YouTube や TikTok などの SNS を活用したコンテンツづくり

【参考：オーガニックまきのはら推進本部委員会 レモン部会】

「荒廃農地の収益化」として、茶園の荒廃化を防ぎ、お茶に次ぐ特産物の創出を目的として令和5年8月に設立し、「波乗りレモン」として事業展開。会員数は現在42名です。